

あなたと議会の情報ネットワーク

# あおぞら21



卒業

御船インター東側道路改良工事契約を可決(2月会議) … 2  
地域のを地域で活かす取組みを学ぶ(委員会報告) … 3

表紙：感染症対策下で規模縮小(3月14日：御船中学校)

2月定例会

令和2年3月31日

No.150

熊本・みふね町議会

# 御船インター東側道路改良工事契約を可決

2月会議を2月13日に開催した。契約関係議案3件を審議採決した。

## 2月議会で決まったこと

議案 号数	簡易議案名	概 要	質疑・討論 の有無	採決 結果
議案 67	工事請負契約の締結について	地方創生道整備推進交付金事業 町道八竜線①、町道小坂八竜1号線① 道路改良工事	有	全会一致で 可決
議案 68	工事請負契約の締結について	地方創生道整備推進交付金事業 町道八竜下高野線 道路改良工事	無	全会一致で 可決
議案 69	工事請負契約の締結について	地方創生道整備推進交付金事業 町道小坂八竜線② 道路改良工事	無	全会一致で 可決

**中城議員** 御船インター東側道路改良における3本の工事請負契約が今回上程され、1月議会で1本上程されているが残りはどうなっているか。

**野口建設課長** 今回の工事は今年の8月ぐらいを完了予定としている。下高野甘木線は梅雨明けの8月頃に発注する。小坂八竜1号線は4月議会の

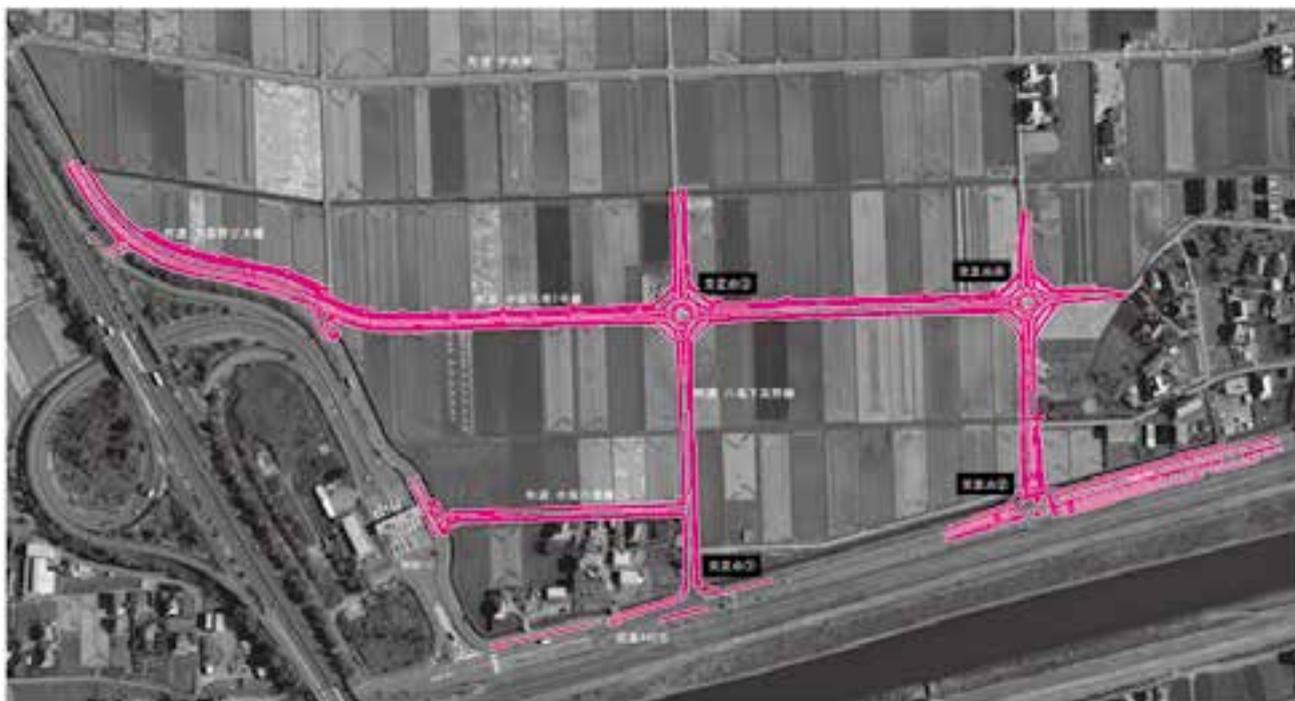
議案に向けて発注を計画している。小坂八竜1号線にある農耕車道路とそれに付随する用水路の付け替えは令和2年の秋頃に発注を予定している。

**中城議員** 11ha分の埋立工事は並行してやるのか。

**野口課長** 民間で行う造成工事は今年4月から予定されている。

**福本議員** 工期をいつ頃までに設定するのか。

**野口課長** 今議案の工期末は7月末ととらえている。次に、発注予定の工事分は、令和2年12月末までの工期設定を予定している。下高野甘木線の水路付替工事、農耕車道路は、令和3年1月末までの工期を予定している。



# 地域のを地域で活かす取組みを学ぶ

産業厚生委員会委員長 岩永 宏介

2月18日から19日までの2日間、委員6名、職員2名の合計8名で長崎県内において研修を行った。1日目は、イノシシによる農作物被害に関連し、ジビエ加工所の運営状況について。2日目は、竹炭などの商品開発による里山再生や、地球環境保全に資する廃プラスチックの循環型リサイクルについて、各事業所を視察した。今後、この研修の成果をどのように生かしていくか、議論していきたい。

## 1 『長崎きんかいジビエ組合』（長崎市琴海大平町）



害獣の解体処理施設

2017年6月開業、地区有志7人で立ち上げた害獣の解体処理加工施設。建設費1,500万円の半分は市の補助金、残り半分を皆で出し合った。野生動物を扱うので疫学的知識、猟やジビエに興味があり頑張る人材が必要。その上で市場のニーズに上手くマッチングできれば儲かるビジネスとのこと。

◀建設費は一般の半額以下、施設運営の低コスト化を推進

## 2 『長崎市ふるさと物産館 竹の家』（西海市西彼町白似田郷）



経営者は、都会から故郷にUターンし、地元の農林産物を販売するため物産館を作る。また獣肉レストランも経営している。最近は、高齢者と焼いた竹炭で「竹炭まくら」の商品化に成功。ふるさと納税の返礼品にもなっている。また、獣肉レストランを併設、地域おこしに一役買っておられる。

◀経営者(写真右下)から竹の加工品について説明を受けた

## 3 『九州運輸機工(株)』（長崎市琴海戸根町）



粉碎・溶融・成型のプラント



板材の施工例

種類の異なる廃プラスチックを粉碎、溶融、成型してできた製品（商標登録「PBウッド」プラスチック・ブレンド・ウッド）として板材や杭として販売されている。

▲社長の「燃やしたらもったいない！」の一言から運輸会社が廃プラスチックのリサイクル事業に進出

# 議員の使命を再確認

御船町議会副議長 中城 峯雄

2月5日、役場にて議会アドバイザーの新潟県立大学田口一博准教授を招いて議会アドバイザー研修会を開催した。議会モニター3名も受講した。

今年は議会基本条例制定から10年が経過し、議員活動の指針となる本条例について、改めて認識を深めた。

一般質問の準備・実施では、

- ①わからないことは先に聞いておく。
- ②調整、摺合せは十分に行い、行政側が質問してほしいことも聞いてみる。
- ③何より大事なものは人間関係、信頼関係、尊敬関係。
- ④最初に着眼点を設定しておく。
- ⑤時間管理は厳格に。
- ⑥全体評価として議場内外が「(立場は違うが)あいつの言うとおりだ」と感じさせる。などの助言を受けた。

今回学んだことを、今後の議員活動に生かしていきたい。

## 議員からの質問

Q 委員会では自由討議だが、本会議ではどのような場面で自由討議を行うか。

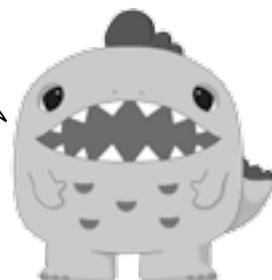
A 基本条例では自由討議を原則とするとなっている。自由討議で採決が出せるものは出してみるといい。

Q 通年議会の最大の効果はスピードが速いとのことだが、デメリットはないか。

A 全体像が見えない状態で補正や契約をぽんぽん議決するのは弊害といえるが、今はそれが裏目に出ていないので、メリットの方が大きい。

## 議会モニターからの意見

- ①災害時、議員に何ができるかを整理する必要がある。
- ②議会モニターは単なる傍聴人になっている。例えば全員協議会の場でも意見を求められるとうれしい。



講師の田口一博准教授



議会モニターからも意見があがった

# 議員力の向上を図る

御船町議会副議長 中城 峯雄

2月20日三重県地方自治研究センター上席研究員高沖秀宣先生を招いて「今後の議会の在り方」について議員独自研修会を開催した。

2月5日の議会アドバイザー研修に引き続き、次の事項について研修を実施し、議員としての使命、役割について改めて認識を深めた。

1. 議会制度の概要
2. 議会の機能・役割
3. 議員の役割・資質
4. 委員会制度の意義
5. 質問力の向上 等の研修を通じて次のことを学んだ。

①地方議会議員は、二元代表制の一翼として住民の直接選挙で選ばれ、議会の構成員として審議及び表決に加わり、相互の牽制と均衡を保ち、長その他の執行機関の事務執行に対し、これを

監視する機能を有する。従って、議会は是々非々で制度的には与野党関係はない。

②議会は議事機関としての審議・議決・議案提出を通じ、政策形成機能を担う。

③議会の審議機能を高める。そのためには、

- 公聴会（議会報告会、あおぞら会議等）を通じ、広く住民の意見を聞く。
- 専門的知見を有する講師の研修会等を実施する。
- 政務活動費を活用して、先進自治体の視察研修等を実施し、執行部に政策提言を行う。
- 議員に求められる資質は、特定の分野に関する高い専門的知見を有していること、地域の政策課題を的確に把握し、必要な情報収集を行いながら、議

会において政策提言・立案を行うこと。

多くの示唆に富んだ研修であった。今後とも議員力の向上を図るため、広く情報収集を行うと共に、研修会等を通じて自己啓発に努めていきたい。



講師の高沖秀宣先生

**新型コロナウイルス感染症に関する情報は刻一刻と変わります。町のホームページのトップページをご覧ください。**

The screenshot shows the town's homepage with a navigation bar. A red arrow points to a button that says "ここをクリック!!" (Click here!!). Below this, a box contains the text "新型コロナウイルス感染症に関する情報はこちら" (Information regarding COVID-19 is here). To the right, there is a QR code and the text "このQRコードからもどうぞ。" (You can also use this QR code). At the bottom, a banner reads "御船町防災無線をもう一度聞きたい方は☎096-281-1721にお電話ください。" (If you want to hear the Mifune Town Disaster Radio again, please call ☎096-281-1721).

## 自然でのあそび体験を

明治に建てられた自宅で保育園を運営しています。当園は自然にのびのびとしたあそびを重視しています。

春は山へわらび狩り、野いちご摘み等あちこちへ出かけ、時には10キロ程歩く日も。よもぎの新芽を摘んでだんご作り、海に磯あそびへ行き収穫したものを料理、マテ貝取り、梅干しや味噌作り、魚をさばいて丸干し作り等々。

大切な乳幼児期に自然でのあそび体験を豊富にすることによって、身体・脳・心が著しく育ち、それが根付くことになって、この厳しい世の中をその子なりの生き方、思いで生き抜いていく力となるだろうという思いで保育しています。子ども達を取り巻く環境はますます厳しくなっています。幼児から小学校、中学校と遊び場がなく

なり、遊ぶ時間がなくなっています。私は、遊びは最も大切なことだと考えています。乳幼児期から早期教育、習い事等で遊ぶ時間がなくなっている。ゲームをする時間は増え、実体験の遊び時間はなくなっています。

実際にやってみることでいろんなことを学び、自己肯定感が育ち、生きる力につながっていくと思っています。

現在は、身体能力の低下に加え、自己肯定感が低いと言われてます。肉体面にも精神面にもバランスよく育っていくためには、実体験あそびをたくさんして、しなやかな身体、豊かな感性等、人として大切なことを培うことが特に必要な時代になっているのではないのでしょうか。

かがやく



上迎町  
小森志保さん  
(小さな森のこども園 園長)

### 議会の予定 4月

- 2日(木) 全員協議会
- 8日(水) 議会(予定)
- 9日(木) 町立小中学校入学式
- 14日(火) 熊本地震犠牲者追悼式



議会 HP はコチラ

### 編集後記

「あおぞら21」は、毎月発行を重ね今回150号となります。先月号で既報のとおり、先般、全国町村議会特別表彰をいただきました。これは、町民皆様のご支援、ご指導の賜であり、心より感謝を申し上げますと共に今後ともご拝読をいただき、叱咤激励をお願い申し上げます。日本国内は、「緊急事態宣言」発令を可能とする新型コロナ特措法が3月13日に国会で成立し、緊急対策第2弾の自粛継続も要請されており、私達人ひとりがり患しないよう、また蔓延させないよう知恵を出して、終息にむけて万全と考えられる対応をしなければなりません。

田上英司

### 議会広報編集特別委員会

発行責任者	池田 浩二
委員長	井藤はづき
副委員長	田上 忍
委員	藤川 博和
委員	福永 啓
委員	森田 優二
委員	田上 英司